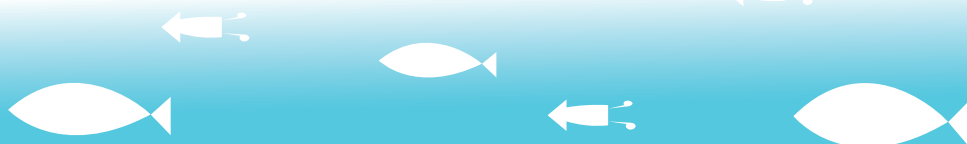


勝本浦で なんしょいん？



懐かしい写真がお家に眠っていませんか？

現在、勝本地区公民館では昭和・平成の懐かしい写真を募集しています。これから少しずつ変わっていく勝本浦。かつてどのような町だったのか、人々がどのように過ごしていたのか、それぞれの時代の町の姿を残すため、公民館ではお借りした写真を電子データ化し、将来に残す取り組みを始めます。勝本まち協もこの取り組みに協力させていただくことになりました。



漁業、お祭り、風景、人物などテーマは問いません。データ化した写真は今後展示等に活用したいと思えます。この機会に昔の写真を見てみませんか？「みんなに見てもらいたい！」と思う写真があったら、地区公民館1階の窓口までお持ちください。

※電子データ化した写真はお返しします。

ボランティア団体募集開始！

勝本まち協では、勝本浦のために活動する団体を支援するため、ボランティア登録制度を始めます。対象となるのは、以下に該当する活動を行う団体です。

- ①勝本浦まちづくり協議会が活動の対象とする勝本小学校区の活性化
- ②勝本小学校区の住民の健康増進及び福祉の向上
- ③勝本小学校区の環境整備及び環境美化
- ④その他勝本小学校区のまちづくりに必要と会長が認める活動

登録を希望する団体は、所定の様式にて申請をしていただきます。活動内容等を審査し、登録された団体には年間2万円の活動費を支給します。詳細については勝本まち協事務局（TEL090-9576-7285 もしくは email katsumoto020301@gmail.com）までお問い合わせください。

ボランティアスタッフ募集中！

ボランティアスタッフを随時募集しています。「勝本浦のために何かしたい！」「ボランティア活動に興味がある」という方、一緒に活動してみませんか？ご登録いただいた方には活動に関する情報をお届けします。都合のよいときのみの参加でOKです！右のQRコードからスマートフォンで申し込みができますので是非ご登録ください。

↓登録はこちらから↓



勝本浦まちづくり協議会
ボランティアスタッフ
大募集！！

1 ども留守ボランティア
留守期間中に子どもたちの見守りや学習支援を行います。
※月：数本地区別（予定）

2 環境整備ボランティア
基本地区の環境整備や清掃、緑地育成などを実施します。

3 イベント運営ボランティア
基本地区の行事、公民館イベントの運営をサポートしていただきます。

「まずはボランティア登録を！」

1. 20の区別住所別で登録を申し込みます。
2. 登録申請書に記入した内容を確認し、登録完了メールが届きます。
3. インターネット申請は、登録完了メールが届いたら、登録完了メールに記載された「登録フォームURL」から「お申し込み」ボタンをクリックして登録完了です。

※登録完了後は、お申し込みいただいた住所別の「地区別ボランティア連絡会」から、活動に関する連絡や情報をお知らせいたします。

勝本浦まちづくり協議会 事務局（電話）090-9576-7285
〒111-8511 東京都台東区東上野1-1-1 勝本公民館2階
【電話】03-5812-2222【FAX】03-5812-2222【Eメール】katsumoto020301@gmail.com

勝本浦に想いをさせて

— ②アホウベイ —

N・S

「どこにあるのですか」との声にふりむくと、ひとりの男性。北海道から、アホウベイを見に来たとの事。又山の木々を伐採して現れた石垣。こんな所にこんな立派なゴトウ石で組まれた石垣があったとは大きな驚きであった。

石垣をとりまく広々としたお茶屋敷。一体どんな人がどんな生活をしていたのであろうか。先人の残してくれた建造物をすっかり忘れてしまうところだった。1767年（今から250年位前）完成とあるが有力なリーダーのもと技術力・経済力そしてそれに伴う労働力、おどろくばありである。

道端になにげなく置かれているさびた大きな錨（いかり）。はじめて見る人にとっては目をみはる珍しい物のだろう。

おだやかですばらしい自然にとっぷりとつかり、そのすばらしさをすっかり忘れてしまうところであった。

※アホウベイ・・・明和4年（1767年）に、当時、日本の鯨王といわれた鯨組土肥家の四代目土肥市兵衛が構えた土肥家の別邸である御茶屋敷に残留の石垣。かつては石垣の上に瓦葺きの土堀がのせられていた。高さ約7m、長さ90mにわたり、完成までに6年を費やしたと伝えられている。（長崎県ホームページより）



勝本浦の言葉を考えてみた

7. 世（よ）を持つ

ロシアによるウクライナ侵攻や急激な円安など想定外の事態が次々に起こり、世の中が混沌とする中、わたしたちの日常生活にも小さくない影響が出始めています。連日ニュースで物価高騰の話題が取り上げられ、時が経つにつれ、それを実感することが多くなりました。どの家庭でも家計の管理は頭の痛い問題ですが、ここで勝本浦特有の「世（よ）を持つ」という言葉が思い出されます。（正しくはわかりませんが、以前どなたかから教えてもらった「世」という漢字を充てています。）この「世」という言葉、壱岐の他の地域の人に言ってもほとんど意味が通じない独特の言葉です。

現代社会では、生活をする上でお金は必ず必要になります。そのお金は壱岐島内だけでなく、日本、世界中を回っていきます。最も身近で小さな社会的単位である家庭が、経済活動の中で世界とつながっていることを考えると、“自分の世代が家計の裁量を持つ”という「世」と、“世界とつながる経済活動を行う”という「世」の2つの意味が想起こされ、「世」という一文字を使った言い回しの絶妙さに感じ入るばかりです。

! SNSしよいよ!

SNSで勝本浦の情報などを発信しています。「勝本浦まちづくり協議会 事務局」もしくは#壱岐、#勝本、#勝本浦などで検索すると投稿をご覧ください。



Instagram/ インスタグラム
instagram.com/katsumotoura_town_planning/



Facebook/ フェイスブック
facebook.com/katsumotouratownplanning



LINE 公式アカウント
https://lin.ee/wUVrvuv



Twitter/ ツイッター
twitter.com/gyYZRB5CfDokUZ2



発行 勝本浦まちづくり協議会 事務局

〒811-5501 壱岐市勝本町勝本浦 211-3 勝本地区公民館内

TEL : 090-9576-7285 email : katsumoto020301@gmail.com

担当：坂本 栄子